

令和 7 年第 2 回
対馬市議会定例会議案



対 馬 市

目 次

議案第37号 令和7年度対馬市一般会計補正予算（第2号）	別冊
議案第38号 対馬市巣原自動車教習場条例の一部を改正する条例	3
議案第39号 対馬市総合計画等審議会条例の一部を改正する条例	5
議案第40号 対馬市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改 正する条例	7
議案第41号 対馬市水道条例の一部を改正する条例	9
議案第42号 対馬ふるさと伝承館の指定管理者の指定について	11
議案第43号 あらたに生じた土地の確認及び字の区域の変更について（竹敷港）	13
議案第44号 財産の取得について	19

議案第38号

対馬市厳原自動車教習場条例の一部を改正する条例

対馬市厳原自動車教習場条例（平成16年対馬市条例第18号）の一部を次のように改正する。

別表の2 教習料の表を次のように改める。

2 教習料

区分	車種	所持免許	教習時 限	入所手数 料	料金		備考
					昼間	夜間	
技能	普通車 (A T 限定)	初心者	3 1	6 , 7 7 0 円	1 4 5 , 6 7 0 円	1 6 0 , 5 2 0 円	消費税を 含む。 1 时限は、 50分と する。
		自二	2 9	6 , 7 7 0 円	1 3 5 , 1 2 0 円	1 4 4 , 1 7 0 円	
		大特装輪	2 3	6 , 7 7 0 円	1 0 7 , 8 6 0 円	1 1 9 , 0 5 0 円	
	仮免許保 有	1 7	5 , 1 0	7 9 , 5 0 円	8 8 , 0 6 0 円	8 8 , 0 5 0 円	
		普通二 輪車 (小 型)	1 2	5 , 1 0 0 円	3 9 , 9 3 0 円	3 9 , 9 3 0 円	
	普通	1 0	5 , 1 0 0 円	3 3 , 2 6 0 円	3 3 , 2 6 0 円	3 3 , 2 6 0 円	

	普通審 査	普通 A T 限定	4	5 , 1 0 0 円	1 7 , 3 4 0 円	1 9 , 3 6 0 円	
学科	普通車 (A T 限定)	初心者	3 2		4 5 , 6 1 0 円	4 5 , 6 1 0 円	
		自二	2		2 , 8 4 0 円	2 , 8 4 0 円	
		大特裝輪	3		4 , 2 7 0 円	4 , 2 7 0 円	
	仮免許保 有		1 7		2 4 , 2 4 0 円	2 4 , 2 4 0 円	
		初心者	3 2		4 5 , 6 1 0 円	4 5 , 6 1 0 円	
	普通二 輪車 (小 型)	普通	1		1 , 4 3 0 円	1 , 4 3 0 円	

附 則

この条例は、公布の日から施行し、改正後の対馬市厳原自動車教習場条例の規定は令和7年4月1日から適用する。

令和7年6月27日提出

対馬市長 比田勝 尚喜

議案第39号

対馬市総合計画等審議会条例の一部を改正する条例

対馬市総合計画等審議会条例（平成16年対馬市条例第28号）の一部を次のように改正する。

第2条を次のように改める。

（組織）

第2条 審議会は、委員35人以内で組織し、委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 産業団体に属する者
- (2) 教育機関に属する者
- (3) 金融機関に属する者
- (4) 労働団体に属する者
- (5) 行政機関に属する者
- (6) 公募により選任された者
- (7) その他市長が必要と認める者

第3条を次のように改める。

（任期）

第3条 委員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

2 委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

第5条に次の1項を加える。

4 審議会は、必要に応じて学識経験者及び関係者の出席を求め、意見を聴取することができる。

附 則

この条例は、令和 7 年 8 月 1 日から施行する。

令和 7 年 6 月 27 日提出

対馬市長 比田勝 尚喜

議案第40号

対馬市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

対馬市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例（平成16年対馬市条例第42号）の一部を次のように改正する。

別表中

「

区分		報酬額	旅費額
監査委員	知識経験者	月額 104,000円	対馬市職員の旅費に関する条例（平成16年対馬市条例第50号）に規定する副市長及び教育長相当額

」を

「

区分		報酬額	旅費額
監査委員	代表監査委員	月額 117,000円	対馬市職員の旅費に関する条例（平成16年対馬市条例第50号）に規定する副市長及び教育長相当額
	監査委員 (知識経験者)	月額 104,000円	対馬市職員の旅費に関する条例（平成16年対馬市条例第50号）に規定する副市長及び教育長相当額

」に

改める。

附 則

この条例は、公布の日から施行し、改正後の対馬市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の規定は、令和7年7月1

日から適用する。

令和 7 年 6 月 27 日提出

対馬市長 比田勝 尚喜

議案第 4 1 号

対馬市水道条例の一部を改正する条例

対馬市水道条例（平成 16 年対馬市条例第 209 号）の一部を次のように改正する。

第 10 条第 1 項に次のただし書を加える。

ただし、災害その他非常の場合において、管理者が他の管理者又は他の管理者が同項の指定をした者が給水装置工事を施工する必要があると認めるときは、この限りでない。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

令和 7 年 6 月 27 日提出

対馬市長 比田勝 尚喜

議案第42号

対馬ふるさと伝承館の指定管理者の指定について

対馬ふるさと伝承館の指定管理者を下記のとおり指定することについて、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第6項の規定に基づき、議会の議決を求める。

令和7年6月27日提出

対馬市長 比田勝 尚喜

記

施設の名称	指定管理者となる団体		指定の期間
	所 在	名 称	
対馬ふるさと 伝承館	対馬市厳原 町内山274 番地	株式会社K-Code 代表取締役 阿比留 幸輝	令和7年10月1日か ら令和12年3月31 日まで

議案第43号

あらたに生じた土地の確認及び字の区域の変更について(竹敷港)

地方自治法（昭和22年法律第67号）第9条の5第1項の規定により本市内にあらたに生じた次の土地を確認し、同法第260条第1項の規定により字の区域を次のとおり変更するため、議会の議決を求める。

令和7年6月27日

対馬市長 比田勝 尚喜

位 置	面積(平方メートル)	編入する区域
対馬市美津島町洲藻字ミシカ902、903、905及び1000-4に隣接する道路地先並びに902及び905に隣接する水路に隣接する道路地先	257.25	字ミシカ

竣 功 認 可 書

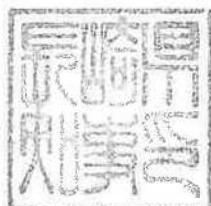
長 崎 県

令和 6 年 10 月 17 日付けで申請があった竹敷港における公有水面埋立ての埋立てに関する工事の竣工については、公有水面埋立法（大正 10 年法律第 57 号）第 22 条第 1 項に基づき下記のとおり認可する。

令和 7 年 3 月 7 日

竹敷港港湾管理者 長崎県

代表者 長崎県知事 大石 賢吾



記

1. 埋立の場所

2 工区：対馬市美津島町洲藻字ミシカ 1000 番 4 に接する道路から 910 番イ第 2
に接する無番地に至る地先公有水面

2. 埋立地の用途

道路用地及び道路関連用地

3. 竣功面積

257.25 平方メートル

位置図



（長崎県指令30港許第5号）
竹敷港埋立地竣功認可字図
対馬市美津島町洲瀬

基点	北緯	34度17分18.	85秒
	東經	129度17分58	43秒



工事名	竹敷港埋立地竣工認可		
施工位置	対馬市美津島町洲濱		
図面種類	字図		
縮尺			図面番号
	長崎県		1 / 3

複写場所 長崎地方法務局 対馬支局
複写人氏名 長崎県対馬振興局道路課 山川賢太郎

議案第44号

財産の取得について

次のとおり財産を取得するため、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例（平成16年対馬市条例第52号）第3条の規定により、議会の議決を求める。

令和7年6月27日提出

対馬市長 比田勝 尚喜

記

- 1 取得する財産 消防ポンプ自動車 1台
- 2 取得の方法 指名競争入札
- 3 取得金額 27,390,000円
- 4 取得の相手方 住所 福岡県福岡市博多区東那珂1丁目18番6号
氏名 (株)ヤナセファイテック
代表取締役 合家 崇

※議会提出参考資料※

議案第44号 財産の取得について

取得する財産	消防ポンプ自動車 1台
取 得 金 額	一金27,390,000円
取得の相手方	福岡県福岡市博多区東那珂1丁目18番6号 (株)ヤナセファイテック 代表取締役 合 家 崇
納 入 期 限	令和8年3月31日(火)限り
納 入 場 所	対馬市消防団 豊玉第1分団庫(対馬市豊玉町仁位1473番地2)
備 品 内 訳	消防ポンプ自動車(CD-I型)1台 シャーシー 3t級消防専用ダブルキャブオーバー型 規格取付品 取付品及び取付装置・吸水器具・放水器具 その他特殊艤装・その他付属品